#### 卒業論文

### 引き紐を利用した視覚と行動の end-to-end 学習による 移動ロボットの人追従行動の生成 (引き紐の角度に応じた停止動作の追加)

Using a pull string for end-to-end learning of vision and behavior generation of human-following behavior for mobile robots (Addition of stop action depending on the angle of the pull cord)

2023年11月16日提出

指導教員 林原 靖男 教授

千葉工業大学 先進工学部 未来ロボティクス学科 20C1102 **馬場** 琉生

### 概要

#### 引き紐を利用した視覚と行動の end-to-end 学習による 移動ロボットの人追従行動の生成 (引き紐の角度に応じた停止動作の追加)

hogehoge

キーワード: 人追従, end-to-end 学習, モバイルロボット

### abstract

#### title

keywords: Person following, End-to-end learning, Mobile robot

# 目次

第1章	序論	1
1.1	背景	1
1.2	目的	2
1.3	論文の構成	3
第2章	要素技術	4
2.1	Deep Learning	4
第3章	提案手法	5
3.1	Deep Learning	5
第 4 章	実験	6
4.1	Deep Learning	6
第5章	結論	7
5.1	Deep Learning	7
参考文献		8
付録		9
謝辞		10

# 図目次

1.1	Examr	ole																																			1
<b>T.</b> T		710	•	•	•	•	 •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	

# 表目次

### 第1章

### 序論

#### 1.1 背景

近年,機械学習を用いた自律移動に関しての研究が盛んに行われている.Bojarsky ら は,カメラ画像とステアリングの角度を教師信号とし,end-to-end 学習することで自動車の自動運転に成功している.説明追加



Fig. 1.1 Example

本研究室では,これらの技術を応用し,カメラ画像に基づく人追従行動を獲得している. ここでの教師信号はカメラ画像とルールベース制御器の出力である. 
 第1章 序論

#### 1.2 目的

第1章 序論 3

#### 1.3 論文の構成

第2章

# 要素技術

## 第3章

# 提案手法

## 第4章

# 実験

## 第5章

# 結論

## 参考文献

[1] The robocup japanese regional committee — ロボカップとは. https://www.robocup.or.jp/robocup/. (Accessed on 12/29/2022).

## 付録

## 謝辞

本研究を進めるにあたり、1年に渡り、熱心にご指導を頂いた林原靖男教授に深く感謝いた します.